

Y06a 緯度観測所の集合写真に記録された袴姿の女性所員たち

馬場幸栄（一橋大学）

緯度観測所（岩手県奥州市水沢）創立100年を記念して刊行された『思い出集』（国立天文台水沢友の会編、1999年）には、戦前に撮影された1枚の集合写真が掲載されている。この写真には、前列に所長・木村栄と袴姿の7名の女性所員が、後列に背広や詰襟をまとった17名の男性所員が写っている。戦前の緯度観測所に勤務した女性所員らの写真を掲載している図書は管見ではこの『思い出集』のみであり、それゆえ同書の写真と本文はこれらの女性所員が緯度観測所で果たした役割を知るうえで貴重な史料のひとつだと言える。しかし、同書本文がこの写真の女性所員らについて語っている情報は極めて少なく、同書本文から名前が特定されるのは向かって右端の女性のみである。また、同書はこの写真の撮影時期についても明確な情報を示していない。そこで、これら7名の女性所員についてより詳しく調べるため、この写真についての情報提供を呼びかけた。すると、元所員・そのご遺族・市民から情報や資料が提供され、7名全員を特定することができた。また、写真が撮影された時期も昭和13年3月下旬と判明した。さらに、国立天文台収蔵写真との照合や元所員・ご遺族への聴き取り調査によって、これら7名の女性所員が気象課や観測課等に配属されていたことや、計算業務などを担当していたことも明らかになってきた。